

広島県安芸高田市の神楽

全国各地に、さまざまな形の神楽が伝えられているなかで、安芸高田市の神楽は、出雲流神楽が石見神楽を経て、江戸期にこの地域に伝えられたと考えられます。また、その過程で、九州の八幡系の神楽や高千穂神楽・備中神楽、さらに中国山地一帯に古くから伝わる農民信仰などの影響を受けて、現在の形態になったといわれています。

その特徴は、演劇性が高いという点で、極めて大衆的でのびのびした伝統芸能に発展しました。現在では市内に22の神楽団が神楽を舞い、舞人たちはその技を磨いています。

ほぼ年間を通じて、神楽にいそしむ団員たち。そのせ

いか「神楽で食べているの?」とよく聞かれますが、団員にとって神楽はあくまでも「祭事」。職業ではありません。日常は各々、仕事や勉学に励み、神楽の継承と保存に大きな役割を担っています。

この大衆化が、人々の神社・神に対する信仰心を繋ぎ止め、自然や神への畏敬・恩恵に対する先人の心を今に止める大きな役割を果たしているといえます。安芸高田市の神楽には、劇化の進展のなかにも、神人和楽という神楽の原形が息づいているのです。



百万一心で伝える ひろしま安芸高田神楽

神楽の守り人 安芸高田22神楽団

安芸高田神楽協議会 事務局 ☎0826-47-4024

広島県の北部に位置する安芸高田市は、戦国の武将 毛利元就の故郷です。この地では、古くから伝統芸能としての神楽が盛んに伝承され、「ひろしま安芸高田神楽」という他にない独自の神楽のブランドに成長いたしました。きわめて演劇性が高くスピード感にあふれ、一年を通して多くの人々が鑑賞に来られるまでになりました。私達は今、毛利元就の遺訓「百万一心」の心意気で、我が故郷の誇りである「ひろしま安芸高田神楽」を大切なおもてなしのコンテンツとして地域を挙げて取り組んでおります。“自然よし、人情よし、神楽よし”の安芸高田市。是非一度「ひろしま安芸高田神楽」をご覧ください。

ひろしま安芸高田神楽が 2025年大阪・関西万博に 参加します

安芸高田市の神楽団員による
特別編成の神楽団を結成

高校生による未来共創・日本伝統芸能EXPO

と き: 2025年5月18日(日)
と ころ: ポップアップステージ北
出 演: 吉田高校神楽部
安芸高田神楽協議会(合同神楽)

「Resolution of LOCAL JAPAN 展」

～地域が創る日本と地球のいのち輝く未来～
と き: 2025年7月28日(月)・29日(火)
と ころ: EXPOメッセ「WASSE」
出 演: 安芸高田神楽協議会(合同神楽)



交通案内

■マイカーにて
中国自動車道 高田IC～現地・美土里町 約7分
P 無料駐車場300台完備

■バスでお越しの方
中国自動車道 高速バス「美土里バス停」下車
「美土里バス停」から無料送迎あり【要予約】
詳しくはお問い合わせください。

昼公演のある日曜・祝日運行の定期便送迎バスは、廃止となりました。ご了承ください。

グループ・団体の送迎をご相談ください。

ご予約・お問い合わせは TEL 0826-54-0888(代)

〒731-0612 広島県安芸高田市美土里町本郷14627
FAX 0826-54-0288

湯治村 とうじむら

検索



神楽と温泉で
まちおこし
ひとおこし



天然ラドン温泉
神楽門前湯治村
かぐらもんぜんとうじむら

ひろしま安芸高田神楽

神楽上演日程表

2025

保存版

令和7年
4月4日
～
令和8年
3月29日



錦城神楽団「武蔵ヶ原」写真提供・萬珠沙華

地域の伝統芸能「神楽」を応援しています

安芸高田市 安芸高田神楽協議会 神楽門前湯治村